

平成 27 年度 病院事業決算状況

都道府県名 京都府

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	洛南病院	2
-	与謝の海病院	3
福知山市	福知山市民病院	4
福知山市	福知山市民病院 大江分院	5
舞鶴市	舞鶴市民病院	6
綾部市	綾部市立病院	7
亀岡市	市立病院	8
京丹後市	京丹後市立弥栄病院	9
京丹後市	京丹後市立久美浜病院	10
精華町	国保病院	11
京丹波町	国保京丹波町病院	12
国民健康保険南丹病院組合	国保南丹病院	13
国民健康保険山城病院組合	京都山城総合医療センター	14

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	京都府
	市町村・組合名	
	病院名	洛南病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	10,894 m ²	指定病院の状況	臨
診療科数	2	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	256	74.0	77.0	76.7
感染症	-	-	-	-
計	256	74.0	77.0	76.7
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	2,610,353	
決算規模(千円)	934,360,181	
標準財政規模(千円)	542,926,921	
財政力指数	0.56713	
経常収支比率(%)	95.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	16.2
	将来負担比率(%)	248.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	68.5
修正医業収支金額(千円)	1,714,896

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,409,931			
1 経常収益	2,409,041			
(1) 医業収益	1,842,363			
入院収益	1,380,302			
外来収益	328,182			
診療収入計	1,708,484			
その他医業収益	133,879			
(うち他会計負担金)	127,467			
(2) 医業外収益	566,678			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	554,996			
(うち長期前受金戻入)	3,763			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	890			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,558,192			
2 経常費用	2,556,545			
(1) 医業費用	2,501,911			
職員給与費	1,798,445	97.6	54.5	92.3
材料費	220,892	12.0	24.1	9.4
(うち薬品費)	157,435	8.5	12.6	6.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	16,766	0.9	11.0	1.1
減価償却費	102,711	5.6	9.0	12.2
経費	373,507	20.3	23.3	32.5
(うち委託料)	158,821	8.6	10.8	15.4
研究研修費	5,822			
資産減耗費	534			
(2) 医業外費用	54,634			
(うち支払利息)	6,795	0.4	1.9	3.8
(3) 特別損失	1,647			
損益				
経常損益	-147,504			
純損益	-148,261			
累積欠損金	4,178,178			
経常収支比率	94.2		98.7	99.9
医業収支比率	73.6		89.5	68.0
他会計繰入金対経常収益比率	28.3		12.0	32.5
他会計繰入金対医業収益比率	37.0		14.0	50.1
他会計繰入金対総収益比率	28.3		12.3	32.2
実質収益対経常費用比率	67.5		86.8	67.4

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,850,443
1 固定資産	2,650,901
(1) 有形固定資産	2,608,929
(2) 無形固定資産	21,628
(3) 投資その他の資産	20,344
2 流動資産	2,199,542
(1) 現金及び預金	1,983,146
(2) 未収金及び未収収益	209,587
(3) 貸倒引当金()	701
(4) 貯蔵品	7,510
3 繰延資産	-
負債合計	988,824
1 固定負債	383,953
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	339,963
(2) その他の企業債	38,000
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	990
2 流動負債	511,587
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	146,503
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	106,603
(6) リース債務	1,080
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	246,291
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	93,284
(1) 長期前受金	208,980
(2) 長期前受金収益化累計額()	115,696
資本合計	3,861,619
1 資本金	25,649,298
2 剰余金	-21,787,679
(1) 資本金剰余金	334,645
(2) 利益剰余金	-22,122,324
負債・資本合計	4,850,443
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	682,463	682,463
資本勘定繰入	118,814	118,814
計	801,277	801,277

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	1200.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	京都府
		市町村・組合名	
		病院名	与謝の海病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	2,610,353	
決算規模(千円)	934,360,181	
標準財政規模(千円)	542,926,921	
財政力指数	0.56713	
経常収支比率(%)	95.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	16.2
	将来負担比率(%)	248.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	52,137			
1 経常収益	52,137			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	52,137			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	52,137			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	52,137			
2 経常費用	52,137			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	57.6
材料費	-	-	24.1	20.9
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	9.8
減価償却費	-	-	9.0	9.3
経費	-	-	23.3	27.2
(うち委託料)	-	-	10.8	11.2
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	52,137			
(うち支払利息)	52,137	-	1.9	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	17,944,146			
経常収支比率	100.0		98.7	96.6
医業収支比率	-		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	-		86.8	83.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	34,758	52,137
資本勘定繰入	258,667	453,601
計	293,425	505,738

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	1200.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	京都府
	市町村・組合名	福知山市
	病院名	福知山市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	31,916 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災
診療科数	23	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	340	93.6	90.7	86.7
療養	-	-	-	-
結核	10	6.8	6.8	14.1
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	354	90.1	87.3	83.7
平均在院日数(一般病床のみ)		14.6	14.7	15.0

設立団体の状況		
人口(人)	78,935	
決算規模(千円)	43,005,022	
標準財政規模(千円)	23,991,425	
財政力指数	0.54	
経常収支比率(%)	93.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.6
	将来負担比率(%)	93.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	98.5
修正医業収支金額(千円)	9,986,545

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,883,789			
1 経常収益	10,883,789			
(1) 医業収益	10,179,921			
入院収益	6,263,184			
外来収益	3,171,467			
診療収入計	9,434,651			
その他医業収益	745,270			
(うち他会計負担金)	193,376			
(2) 医業外収益	703,868			
(うち国・都道府県補助金)	40,754			
(うち他会計補助・負担金)	510,413			
(うち長期前受金戻入)	69,601			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	10,861,523			
2 経常費用	10,838,030			
(1) 医業費用	10,134,307			
職員給与費	4,144,896	40.7	54.5	55.3
材料費	2,453,608	24.1	24.1	24.2
(うち薬品費)	1,245,702	12.2	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,207,906	11.9	11.0	11.5
減価償却費	846,510	8.3	9.0	8.8
経費	2,624,481	25.8	23.3	21.7
(うち委託料)	958,533	9.4	10.8	10.3
研究研修費	62,754			
資産減耗費	2,058			
(2) 医業外費用	703,723			
(うち支払利息)	188,788	1.9	1.9	2.1
(3) 特別損失	23,493			
損益				
経常損益	45,759			
純損益	22,266			
累積欠損金	2,192,647			
経常収支比率	100.4		98.7	97.6
医業収支比率	100.5		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	6.5		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	6.9		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	6.5		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	93.9		86.8	86.9

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	24,216,621
1 固定資産	18,553,418
(1) 有形固定資産	18,106,425
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	446,993
2 流動資産	5,663,203
(1) 現金及び預金	3,676,561
(2) 未収金及び未収収益	1,961,715
(3) 貸倒引当金()	3,866
(4) 貯蔵品	26,742
3 繰延資産	-
負債合計	13,540,862
1 固定負債	9,627,690
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,279,024
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	103,526
(6) 引当金	245,140
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,184,154
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	459,403
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	102,498
(5) 引当	272,922
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,309,587
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,729,018
(1) 長期前受金	2,591,119
(2) 長期前受金収益化累計額()	862,101
資本合計	10,675,759
1 資本金	5,477,114
2 剰余金	5,198,645
(1) 資本金剰余金	7,380,196
(2) 利益剰余金	-2,181,551
負債・資本合計	24,216,621
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	715,657	703,789
資本勘定繰入	327,287	332,533
計	1,042,944	1,036,322

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	20.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	京都府
		市町村・組合名	福知山市
		病院名	福知山市民病院 大江分院
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,240 m ²	指定病院の状況	救 へ
診療科数	3	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	36	83.8	88.2	87.0
療養	36	82.8	93.4	88.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	72	83.3	90.8	87.8
平均在院日数(一般病床のみ)		19.0	25.0	33.0

設立団体の状況		
人口(人)	78,935	
決算規模(千円)	43,005,022	
標準財政規模(千円)	23,991,425	
財政力指数	0.54	
経常収支比率(%)	93.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.6
	将来負担比率(%)	93.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	78.7
修正医業収支金額(千円)	555,184

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	770,720			
1 経常収益	701,875			
(1) 医業収益	586,362			
入院収益	407,693			
外来収益	135,336			
診療収入計	543,029			
その他医業収益	43,333			
(うち他会計負担金)	31,178			
(2) 医業外収益	115,513			
(うち国・都道府県補助金)	1,958			
(うち他会計補助・負担金)	20,417			
(うち長期前受金戻入)	58,951			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	68,845			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	759,624			
2 経常費用	759,624			
(1) 医業費用	705,086			
職員給与費	383,079	65.3	54.5	66.5
材料費	43,092	7.3	24.1	18.1
(うち薬品費)	30,467	5.2	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	12,625	2.2	11.0	5.6
減価償却費	90,669	15.5	9.0	11.3
経費	181,642	31.0	23.3	30.5
(うち委託料)	50,545	8.6	10.8	11.7
研究研修費	2,206			
資産減耗費	4,398			
(2) 医業外費用	54,538			
(うち支払利息)	3,251	0.6	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-57,749			
純損益	11,096			
累積欠損金	-			
経常収支比率	92.4		98.7	97.7
医業収支比率	83.2		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	7.4		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	8.8		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	6.7		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	85.6		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	24,216,621
1 固定資産	18,553,418
(1) 有形固定資産	18,106,425
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	446,993
2 流動資産	5,663,203
(1) 現金及び預金	3,676,561
(2) 未収金及び未収収益	1,961,715
(3) 貸倒引当金()	3,866
(4) 貯蔵品	26,742
3 繰延資産	-
負債合計	13,540,862
1 固定負債	9,627,690
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,279,024
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	103,526
(6) 引当金	245,140
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,184,154
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	459,403
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	102,498
(5) 引当金	272,922
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,309,587
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,729,018
(1) 長期前受金	2,591,119
(2) 長期前受金収益化累計額()	862,101
資本合計	10,675,759
1 資本金	5,477,114
2 剰余金	5,198,645
(1) 資本金剰余金	7,380,196
(2) 利益剰余金	-2,181,551
負債・資本合計	24,216,621
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	65,214	51,595
資本勘定繰入	27,135	52,220
計	92,349	103,815

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	20.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	京都府
	市町村・組合名	舞鶴市
	病院名	舞鶴市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	4,671 m ²	指定病院の状況	へ
診療科数	4	看護配置	25:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	100	89.7	80.2	90.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	89.7	80.2	25.6
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	83,990	
決算規模(千円)	34,825,146	
標準財政規模(千円)	19,591,046	
財政力指数	0.71	
経常収支比率(%)	93.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.1
	将来負担比率(%)	101.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	68.5
修正医業収支金額(千円)	629,769

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	961,075			
1 経常収益	887,702			
(1) 医業収益	629,769			
入院収益	567,779			
外来収益	45,804			
診療収入計	613,583			
その他医業収益	16,186			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	257,933			
(うち国・都道府県補助金)	701			
(うち他会計補助・負担金)	211,796			
(うち長期前受金戻入)	40,543			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	73,373			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	961,075			
2 経常費用	959,180			
(1) 医業費用	918,930			
職員給与費	617,253	98.0	54.5	58.9
材料費	43,593	6.9	24.1	18.0
(うち薬品費)	20,639	3.3	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	16,459	2.6	11.0	7.4
減価償却費	129,875	20.6	9.0	9.6
経費	122,706	19.5	23.3	30.8
(うち委託料)	69,550	11.0	10.8	12.1
研究研修費	5,273			
資産減耗費	230			
(2) 医業外費用	40,250			
(うち支払利息)	23,593	3.7	1.9	2.0
(3) 特別損失	1,895			
損益				
経常損益	-71,478			
純損益	-			
累積欠損金	1,851,135			
経常収支比率	92.5		98.7	98.1
医業収支比率	68.5		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	23.9		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	33.6		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	22.0		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	70.5		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,296,786
1 固定資産	2,861,233
(1) 有形固定資産	2,797,177
(2) 無形固定資産	8,250
(3) 投資その他の資産	55,806
2 流動資産	435,553
(1) 現金及び預金	236,856
(2) 未収金及び未収収益	197,437
(3) 貸倒引当金()	1,702
(4) 貯蔵品	977
3 繰延資産	-
負債合計	1,973,196
1 固定負債	1,320,276
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,314,037
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	6,239
(7) リース債務	-
2 流動負債	187,413
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	37,161
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	38,235
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	97,542
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	465,507
(1) 長期前受金	2,407,522
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,942,015
資本合計	1,323,590
1 資本金	876,467
2 剰余金	447,123
(1) 資本金剰余金	2,259,258
(2) 利益剰余金	-1,812,135
負債・資本合計	3,296,786
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	74,339	211,796
資本勘定繰入	31,552	32,044
計	105,891	243,840

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	293.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	京都府
	市町村・組合名	綾部市
	病院名	綾部市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	17,662 m ²	指定病院の状況	救臨へ
診療科数	21	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(代行制)
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	206	85.5	82.2	81.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	206	85.5	82.2	81.5
平均在院日数(一般病床のみ)		16.3	14.9	15.6

設立団体の状況		
人口(人)	33,821	
決算規模(千円)	16,752,439	
標準財政規模(千円)	9,648,725	
財政力指数	0.48	
経常収支比率(%)	87.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.1
	将来負担比率(%)	77.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	97.3
修正医業収支金額(千円)	6,136,825

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,471,044			
1 経常収益	6,471,044			
(1) 医業収益	6,199,154			
入院収益	2,899,416			
外来収益	3,040,072			
診療収入計	5,939,488			
その他医業収益	259,666			
(うち他会計負担金)	62,329			
(2) 医業外収益	271,890			
(うち国・都道府県補助金)	17,901			
(うち他会計補助・負担金)	90,937			
(うち長期前受金戻入)	29,220			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,455,417			
2 経常費用	6,436,470			
(1) 医業費用	6,309,376			
職員給与費	14,294	0.2	54.5	57.6
材料費	-	-	24.1	20.9
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	9.8
減価償却費	257,163	4.1	9.0	9.3
経費	6,034,783	97.3	23.3	27.2
(うち委託料)	891	-	10.8	11.2
研究研修費	-			
資産減耗費	3,136			
(2) 医業外費用	127,094			
(うち支払利息)	48,366	0.8	1.9	2.1
(3) 特別損失	18,947			
損益				
経常損益	34,574			
純損益	15,627			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.5		98.7	96.6
医業収支比率	98.3		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	2.4		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	2.5		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	2.4		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	98.2		86.8	83.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,626,713
1 固定資産	6,870,407
(1) 有形固定資産	6,053,028
(2) 無形固定資産	2,112
(3) 投資その他の資産	815,267
2 流動資産	2,756,306
(1) 現金及び預金	1,771,233
(2) 未収金及び未収収益	1,011,171
(3) 貸倒引当金()	35,433
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	3,386,413
1 固定負債	2,007,768
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,007,768
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	546,796
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	124,053
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,055
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	413,212
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	831,849
(1) 長期前受金	1,457,423
(2) 長期前受金収益化累計額()	625,574
資本合計	6,240,300
1 資本金	2,921,518
2 剰余金	3,318,782
(1) 資本金剰余金	149,382
(2) 利益剰余金	3,169,400
負債・資本合計	9,626,713
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	284,925	153,266
資本勘定繰入	223,512	29,974
計	508,437	183,240

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	京都府
	市町村・組合名	亀岡市
	病院名	市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	9,947 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	14	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	100	64.3	66.9	75.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	64.3	66.9	75.5
平均在院日数(一般病床のみ)		14.4	14.7	15.0

設立団体の状況		
人口(人)	89,479	
決算規模(千円)	34,752,918	
標準財政規模(千円)	18,835,642	
財政力指数	0.58	
経常収支比率(%)	96.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.3
	将来負担比率(%)	149.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	69.3
修正医業収支金額(千円)	1,545,612

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,005,907			
1 経常収益	2,005,907			
(1) 医業収益	1,712,849			
入院収益	880,377			
外来収益	617,420			
診療収入計	1,497,797			
その他医業収益	215,052			
(うち他会計負担金)	167,237			
(2) 医業外収益	293,058			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	145,916			
(うち長期前受金戻入)	11,181			
(うち資本費繰入収益)	125,504			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,406,703			
2 経常費用	2,356,267			
(1) 医業費用	2,231,833			
職員給与費	1,258,087	73.4	54.5	58.9
材料費	358,900	21.0	24.1	18.0
(うち薬品費)	195,499	11.4	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	163,401	9.5	11.0	7.4
減価償却費	238,487	13.9	9.0	9.6
経費	369,636	21.6	23.3	30.8
(うち委託料)	255,772	14.9	10.8	12.1
研究研修費	5,467			
資産減耗費	1,256			
(2) 医業外費用	124,434			
(うち支払利息)	54,501	3.2	1.9	2.0
(3) 特別損失	50,436			
損益				
経常損益	-350,360			
純損益	-400,796			
累積欠損金	524,567			
経常収支比率	85.1		98.7	98.1
医業収支比率	76.7		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	15.6		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	18.3		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	15.6		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	71.8		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,781,300
1 固定資産	3,167,071
(1) 有形固定資産	3,167,071
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	611,394
(1) 現金及び預金	331,699
(2) 未収金及び未収収益	265,939
(3) 貸倒引当金()	8,327
(4) 貯蔵品	21,259
3 繰延資産	2,835
負債合計	3,949,874
1 固定負債	3,168,266
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,103,062
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	65,204
(7) リース債務	-
2 流動負債	572,766
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	294,617
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	71,716
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	205,833
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	208,842
(1) 長期前受金	231,314
(2) 長期前受金収益化累計額()	22,472
資本合計	-168,574
1 資本金	355,993
2 剰余金	-524,567
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-524,567
負債・資本合計	3,781,300
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	168,574
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	313,153	313,153
資本勘定繰入	125,504	125,504
計	438,657	438,657

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	30.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	京都府
	市町村・組合名	京丹後市
	病院名	京丹後市立弥栄病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	11,623 m ²	指定病院の状況	救臨へ
診療科数	18	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	152	78.3	80.2	79.4
療養	48	91.4	89.0	90.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	200	81.4	82.3	82.1
平均在院日数(一般病床のみ)		17.0	19.3	18.0

設立団体の状況		
人口(人)	55,054	
決算規模(千円)	34,362,648	
標準財政規模(千円)	20,866,881	
財政力指数	0.31	
経常収支比率(%)	87.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.0
	将来負担比率(%)	97.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	93.9
修正医業収支金額(千円)	3,501,282

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,016,989			
1 経常収益	4,002,476			
(1) 医業収益	3,692,158			
入院収益	1,760,076			
外来収益	1,593,144			
診療収入計	3,353,220			
その他医業収益	338,938			
(うち他会計負担金)	190,876			
(2) 医業外収益	310,318			
(うち国・都道府県補助金)	17,070			
(うち他会計補助・負担金)	118,600			
(うち長期前受金戻入)	120,381			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	14,513			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,871,920			
2 経常費用	3,870,902			
(1) 医業費用	3,728,654			
職員給与費	1,617,325	43.8	54.5	57.6
材料費	1,058,970	28.7	24.1	20.9
(うち薬品費)	779,510	21.1	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	241,665	6.5	11.0	9.8
減価償却費	240,552	6.5	9.0	9.3
経費	799,424	21.7	23.3	27.2
(うち委託料)	193,826	5.2	10.8	11.2
研究研修費	11,188			
資産減耗費	1,195			
(2) 医業外費用	142,248			
(うち支払利息)	19,521	0.5	1.9	2.1
(3) 特別損失	1,018			
損益				
経常損益	131,574			
純損益	145,069			
累積欠損金	624,665			
経常収支比率	103.4		98.7	96.6
医業収支比率	99.0		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	7.7		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	8.4		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	7.7		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	95.4		86.8	83.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,089,371
1 固定資産	4,828,777
(1) 有形固定資産	4,711,037
(2) 無形固定資産	4,779
(3) 投資その他の資産	112,961
2 流動資産	1,260,594
(1) 現金及び預金	247,539
(2) 未収金及び未収収益	1,025,496
(3) 貸倒引当金()	44,592
(4) 貯蔵品	32,151
3 繰延資産	-
負債合計	5,517,741
1 固定負債	3,193,806
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,111,174
(2) その他の企業債	82,632
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,369,939
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	436,119
(2) その他の企業債	7,928
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	177,188
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	310,000
(8) 未払金及び未払費用	428,133
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	953,996
(1) 長期前受金	3,529,390
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,575,394
資本合計	571,630
1 資本金	496,753
2 剰余金	74,877
(1) 資本金剰余金	2,287,636
(2) 利益剰余金	-2,212,759
負債・資本合計	6,089,371
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	457,249	309,476
資本勘定繰入	114,535	116,035
計	571,784	425,511

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	36.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	京都府
	市町村・組合名	京丹後市
	病院名	京丹後市立久美浜病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	9,602 m ²	指定病院の状況	救臨 へ
診療科数	14	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	110	88.5	85.4	81.4
療養	60	94.5	95.0	93.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	170	90.6	88.8	85.8
平均在院日数(一般病床のみ)		12.0	14.0	12.4

設立団体の状況		
人口(人)	55,054	
決算規模(千円)	34,362,648	
標準財政規模(千円)	20,866,881	
財政力指数	0.31	
経常収支比率(%)	87.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.0
	将来負担比率(%)	97.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.9
修正医業収支金額(千円)	2,221,649

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,702,753			
1 経常収益	2,668,480			
(1) 医業収益	2,384,247			
入院収益	1,395,093			
外来収益	735,824			
診療収入計	2,130,917			
その他医業収益	253,330			
(うち他会計負担金)	162,598			
(2) 医業外収益	284,233			
(うち国・都道府県補助金)	13,900			
(うち他会計補助・負担金)	137,996			
(うち長期前受金戻入)	97,915			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	34,273			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,671,171			
2 経常費用	2,668,942			
(1) 医業費用	2,557,597			
職員給与費	1,420,824	59.6	54.5	58.9
材料費	294,328	12.3	24.1	18.0
(うち薬品費)	125,664	5.3	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	134,024	5.6	11.0	7.4
減価償却費	192,505	8.1	9.0	9.6
経費	631,007	26.5	23.3	30.8
(うち委託料)	257,099	10.8	10.8	12.1
研究研修費	16,018			
資産減耗費	2,915			
(2) 医業外費用	111,345			
(うち支払利息)	49,070	2.1	1.9	2.0
(3) 特別損失	2,229			
損益				
経常損益	-462			
純損益	31,582			
累積欠損金	1,588,094			
経常収支比率	100.0		98.7	98.1
医業収支比率	93.2		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	11.3		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	12.6		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	11.1		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	88.7		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,089,371
1 固定資産	4,828,777
(1) 有形固定資産	4,711,037
(2) 無形固定資産	4,779
(3) 投資その他の資産	112,961
2 流動資産	1,260,594
(1) 現金及び預金	247,539
(2) 未収金及び未収収益	1,025,496
(3) 貸倒引当金()	44,592
(4) 貯蔵品	32,151
3 繰延資産	-
負債合計	5,517,741
1 固定負債	3,193,806
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,111,174
(2) その他の企業債	82,632
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,369,939
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	436,119
(2) その他の企業債	7,928
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	177,188
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	310,000
(8) 未払金及び未払費用	428,133
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	953,996
(1) 長期前受金	3,529,390
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,575,394
資本合計	571,630
1 資本金	496,753
2 剰余金	74,877
(1) 資本剰余金	2,287,636
(2) 利益剰余金	-2,212,759
負債・資本合計	6,089,371
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	413,716	300,594
資本勘定繰入	113,757	122,801
計	527,473	423,395

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	36.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	京都府
	市町村・組合名	精華町
	病院名	国保病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	50	93.2	95.2	95.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	93.2	95.2	95.0
平均在院日数(一般病床のみ)		28.6	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	36,376	
決算規模(千円)	14,510,433	
標準財政規模(千円)	7,937,389	
財政力指数	0.69	
経常収支比率(%)	92.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.1
	将来負担比率(%)	109.8

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	2,910 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	10	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	26,298			
1 経常収益	26,298			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	26,298			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	9,038			
(うち長期前受金戻入)	16,360			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	40,476			
2 経常費用	40,476			
(1) 医業費用	40,463			
職員給与費	8,709	-	54.5	66.5
材料費	-	-	24.1	18.1
(うち薬品費)	-	-	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	5.6
減価償却費	28,554	-	9.0	11.3
経費	1,940	-	23.3	30.5
(うち委託料)	1,029	-	10.8	11.7
研究研修費	-			
資産減耗費	1,260			
(2) 医業外費用	13			
(うち支払利息)	13	-	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-14,178			
純損益	-14,178			
累積欠損金	-			
経常収支比率	65.0		98.7	97.7
医業収支比率	-		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	34.4		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	34.4		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	42.6		86.8	76.6

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	710,875
1 固定資産	699,836
(1) 有形固定資産	696,362
(2) 無形固定資産	3,474
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	11,039
(1) 現金及び預金	1,937
(2) 未収金及び未収収益	9,102
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	391,497
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	960
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	724
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	236
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	390,537
(1) 長期前受金	782,846
(2) 長期前受金収益化累計額()	392,309
資本合計	319,378
1 資本金	77,450
2 剰余金	241,928
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	241,928
負債・資本合計	710,875
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	287	9,038
資本勘定繰入	15,815	30,000
計	16,102	39,038

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	京都府
	市町村・組合名	京丹波町
	病院名	国保京丹波町病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	4,436 m ²	指定病院の状況	救 へ
診療科数	8	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	47	66.8	65.8	61.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	47	66.8	65.8	61.5
平均在院日数(一般病床のみ)		19.4	16.9	19.4

設立団体の状況		
人口(人)	14,453	
決算規模(千円)	11,461,740	
標準財政規模(千円)	7,336,268	
財政力指数	0.29	
経常収支比率(%)	83.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.0
	将来負担比率(%)	119.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.0
修正医業収支金額(千円)	668,447

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	952,967			
1 経常収益	952,967			
(1) 医業収益	703,044			
入院収益	281,215			
外来収益	332,311			
診療収入計	613,526			
その他医業収益	89,518			
(うち他会計負担金)	34,597			
(2) 医業外収益	249,923			
(うち国・都道府県補助金)	12,325			
(うち他会計補助・負担金)	202,054			
(うち長期前受金戻入)	28,402			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	951,575			
2 経常費用	914,339			
(1) 医業費用	879,173			
職員給与費	552,334	78.6	54.5	74.7
材料費	69,240	9.8	24.1	18.8
(うち薬品費)	42,496	6.0	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	20,230	2.9	11.0	6.4
減価償却費	65,082	9.3	9.0	12.5
経費	190,884	27.2	23.3	38.3
(うち委託料)	115,063	16.4	10.8	15.7
研究研修費	1,633			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	35,166			
(うち支払利息)	18,651	2.7	1.9	1.9
(3) 特別損失	37,236			
損益	38,628			
純損益	1,392			
累積欠損金	101,548			
経常収支比率	104.2		98.7	96.6
医業収支比率	80.0		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	24.8		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	33.7		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	24.8		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	78.3		86.8	66.9

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,502,528
1 固定資産	1,740,254
(1) 有形固定資産	1,686,118
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	54,136
2 流動資産	762,274
(1) 現金及び預金	649,488
(2) 未収金及び未収収益	108,167
(3) 貸倒引当金()	2,745
(4) 貯蔵品	7,364
3 繰延資産	-
負債合計	1,321,002
1 固定負債	591,179
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	591,179
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	428,521
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	368,972
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	28,830
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	30,719
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	301,302
(1) 長期前受金	441,016
(2) 長期前受金収益化累計額()	139,714
資本合計	1,181,526
1 資本金	1,250,655
2 剰余金	-69,129
(1) 資本金剰余金	26,729
(2) 利益剰余金	-95,858
負債・資本合計	2,502,528
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	230,428	236,651
資本勘定繰入	79,963	120,233
計	310,391	356,884

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	14.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)	都道府県名	京都府
	市町村・組合名	国民健康保険南丹病院組合
	病院名	国保南丹病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	33,447 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災
診療科数	27	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	450	70.3	69.5	74.2
療養	-	-	-	-
結核	10	13.3	15.5	16.1
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	464	68.5	67.7	72.3
平均在院日数(一般病床のみ)		13.5	13.6	15.1

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	98.7
修正医業収支金額(千円)	9,105,430

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,082,208			
1 経常収益	9,729,519			
(1) 医業収益	9,255,430			
入院収益	6,019,584			
外来収益	2,854,552			
診療収入計	8,874,136			
その他医業収益	381,294			
(うち他会計負担金)	150,000			
(2) 医業外収益	474,089			
(うち国・都道府県補助金)	50,578			
(うち他会計補助・負担金)	212,294			
(うち長期前受金戻入)	50,274			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	352,689			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,853,693			
2 経常費用	9,852,760			
(1) 医業費用	9,223,726			
職員給与費	4,459,187	48.2	54.5	53.1
材料費	2,156,962	23.3	24.1	25.1
(うち薬品費)	803,967	8.7	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,352,995	14.6	11.0	11.8
減価償却費	691,192	7.5	9.0	8.8
経費	1,838,025	19.9	23.3	21.3
(うち委託料)	1,031,041	11.1	10.8	8.7
研究研修費	33,981			
資産減耗費	44,379			
(2) 医業外費用	629,034			
(うち支払利息)	78,374	0.8	1.9	1.8
(3) 特別損失	933			
損益				
経常損益	-123,241			
純損益	228,515			
累積欠損金	741,884			
経常収支比率	98.7		98.7	
医業収支比率	100.3		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	3.7		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	3.9		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	3.6		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	95.1		86.8	88.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	17,166,589
1 固定資産	12,914,124
(1) 有形固定資産	10,455,049
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	2,459,075
2 流動資産	4,252,465
(1) 現金及び預金	1,998,126
(2) 未収金及び未収収益	2,245,390
(3) 貸倒引当金()	18,283
(4) 貯蔵品	25,034
3 繰延資産	-
負債合計	8,645,736
1 固定負債	5,268,229
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,268,031
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	198
2 流動負債	1,971,669
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	883,279
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	259,717
(6) リース債務	3,591
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	754,911
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,405,838
(1) 長期前受金	2,144,097
(2) 長期前受金収益化累計額()	738,259
資本合計	8,520,853
1 資本金	7,738,988
2 剰余金	781,865
(1) 資本剰余金	1,000,749
(2) 利益剰余金	-218,884
負債・資本合計	17,166,589
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	537,887	362,294
資本勘定繰入	318,308	318,308
計	856,195	680,602

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	8.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	京都府
	市町村・組合名	国民健康保険山城病院組合
	病院名	京都山城総合医療センター

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	23,992 m ²	指定病院の状況	救臨 感 災
診療科数	25	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	311	69.8	70.2	71.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	10	-	-	-
計	321	67.6	68.1	69.5
平均在院日数(一般病床のみ)		12.9	12.6	13.5

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	-	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	-	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	97.6
修正医業収支金額(千円)	6,141,568

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,745,214			
1 経常収益	6,745,209			
(1) 医業収益	6,196,981			
入院収益	4,113,537			
外来収益	1,782,207			
診療収入計	5,895,744			
その他医業収益	301,237			
(うち他会計負担金)	55,413			
(2) 医業外収益	548,228			
(うち国・都道府県補助金)	34,918			
(うち他会計補助・負担金)	195,589			
(うち長期前受金戻入)	173,329			
(うち資本費繰入収益)	106,365			
(3) 特別利益	5			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,709,269			
2 経常費用	6,676,687			
(1) 医業費用	6,294,519			
職員給与費	2,891,633	46.7	54.5	55.3
材料費	1,458,889	23.5	24.1	24.2
(うち薬品費)	649,215	10.5	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	760,187	12.3	11.0	11.5
減価償却費	473,750	7.6	9.0	8.8
経費	1,451,984	23.4	23.3	21.7
(うち委託料)	582,052	9.4	10.8	10.3
研究研修費	17,629			
資産減耗費	634			
(2) 医業外費用	382,168			
(うち支払利息)	119,242	1.9	1.9	2.1
(3) 特別損失	32,582			
損益				
経常損益	68,522			
純損益	35,945			
累積欠損金	370,366			
経常収支比率	101.0		98.7	97.6
医業収支比率	98.5		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	3.7		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	4.1		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	3.7		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	97.3		86.8	86.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,486,500
1 固定資産	8,383,763
(1) 有形固定資産	7,848,875
(2) 無形固定資産	628
(3) 投資その他の資産	534,260
2 流動資産	3,102,737
(1) 現金及び預金	1,951,134
(2) 未収金及び未収収益	1,076,028
(3) 貸倒引当金()	1,786
(4) 貯蔵品	77,361
3 繰延資産	-
負債合計	7,593,903
1 固定負債	5,369,624
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,369,624
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,377,658
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	624,230
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	150,721
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	578,018
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	846,621
(1) 長期前受金	1,610,635
(2) 長期前受金収益化累計額()	764,014
資本合計	3,892,597
1 資本金	4,262,963
2 剰余金	-370,366
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-370,366
負債・資本合計	11,486,500
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	491,761	251,002
資本勘定繰入	358,738	342,786
計	850,499	593,788

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	6.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。